令和８年度　ＪＡいわて中央　りんご晩生品種　受付対策

１．　受付期間・分割期間・受付選果場

R8.10.29

	品種	区分	受付選果場	収穫作業の進め方	受付期間 開始	受付期間 終了
	大夢	B	全選果場	硬度が低いため、遅取りに注意。	10/31(土)	11/6(金)
	王林	A	紫波・矢巾	黄、青の選別は不要。	10/29(木)	11/11(水)
		B	紫波・矢巾・都南・盛岡			
	シナノゴールド	A	紫波・矢巾	果皮がしっとりしてきた頃が収穫目安です。	10/29(木)	11/15(日)
		B	紫波・矢巾・都南・盛岡			
早熟	シマ系サンふじ（年内）①	A	紫波・矢巾	着色系統問わず、地色重視で収穫する。すぐりもぎが基本。	11/1(日)	11/15(日)
		B	紫波・矢巾・都南・盛岡			
通常	シマ系サンふじ（年内）②	A	紫波・矢巾	果実大きさ問わず、地色上がりで分ける。	11/16(月)	11/30(月)
		B	紫波・矢巾・都南・盛岡			
	シマ系サンふじ（越年）	A	紫波・矢巾			
		B	紫波・矢巾・都南・盛岡			
	ベタ系サンふじ	B	紫波・矢巾・都南・盛岡	系統、熟度混合受付。		
	葉ップルふじ	B	紫波・矢巾・都南・盛岡	葉とらずに適した栽培をしたものが対象。		
	有袋金星	B	紫波・盛岡	除袋して出荷。赤色は問わない。	11/7(土)	11/13(金)
	サン金星	B	紫波・盛岡	地色重視で収穫。		
	こうこう	B	矢巾・都南	果皮が薄く、収穫・搬入時注意。	11/10(火)	11/23(月)
	各品種（農薬使用が異なる）	C		各選果場担当者に確認。	各品種と同	

※ ヒオモン水溶剤散布日後、必ず５日目以降から収穫を始める。
※ ストッポール液剤散布日後、必ず８日目以降から収穫を始める。
※ 寒波や台風などの気象状況に注意し、開始日前に収穫する際はＪＡ担当者へご相談下さい。
※ 受付締切日までに成熟せず、収穫出来ない場合はＪＡ担当者へご相談下さい。

https://ja-iwatechuoh.or.jp/agri/producer/appleharvest/

受付対策はHPにも掲載しております

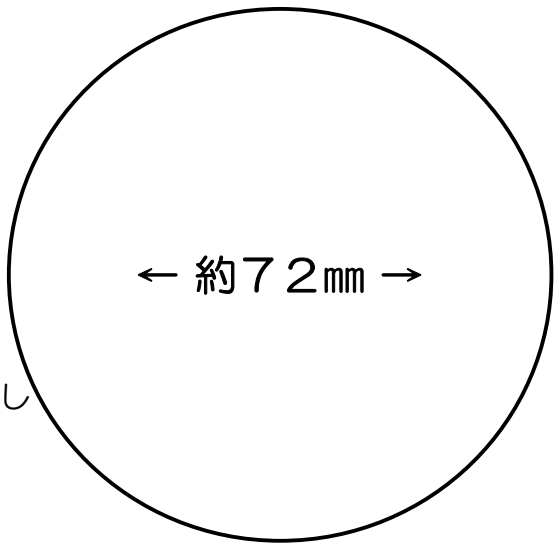
２．受付時間

午前８時３０分～午後５時（選果場によって変更する場合があります）

	紫波	矢巾	都南	盛岡
TEL	676-3490	697-9022	638-6100	658-0404
FAX	676-6888	697-7621	638-3162	658-0642

３．　受付・選果最低基準

① 果実成熟を促進する為にも、『スグリもぎ』を徹底的に行う。
② 最低重量は１８０ｇ以上 。大きさ目安は７２mm前後。
③ ツル割果はマッチ棒程度の太さで、果実肩部分に達しない軽微なもの。（乾いているもの３本まで）
　ツル浮果はツル基が浮き上がって明確に分かる果実は格外。
④ 未熟果・ピンコ果は缶詰用、或いはジュース用へ出荷願います。



４．　加工用りんごの受付

① ジュース専用メッシュを各選果場に準備します。出荷する容器はＪＡ及び本人箱で１８ｋｇ入れとし
　専用メッシュへ空け変えて下さい。（状況により変更する場合があります。）
　『種別』・一般ジュース（品種混合）・ふじジュース（ふじ専用）・王林ジュース（王林専用）
　※腐敗果、極端な鳥害果、果実汚れ果実は混入しないようにご注意下さい。
② ふじ缶詰用は専用コンテナを貸出します。正味重量１８kg（重量厳守）
　『果実重量』２００ｇ～３２０ｇ（５０玉～３２玉）
　押しキズはないもの。スレキズは果肉に達していないもの。
　黒星病斑は７㎜未満で３個まで

５．　収穫後の提出資料について

収穫が全て終了しましたら、春に配布しております栽培管理実績書に記入し、２枚目の提出を
各選果場、または管轄地域営農センター園芸特産課へお願いします。

【格外品について】

- 選果時に発生した格外品は加工用として販売します。
- 加工販売情勢が悪化し選果、販売経費が上回った場合、出荷者よりその不足した経費分を負担して頂きます。
　また販売先がない場合、廃棄料金が加算されることがあります。

一人ひとりの思いをカタチに
食農立国
ＪＡいわて中央